



## K 医療法人 共和会

小倉リハビリテーション病院／介護老人保健施設 伸寿苑／共和会地域リハビリテーションセンター

〒803-0861 福岡県北九州市小倉北区篠崎1丁目5-1

TEL.093-581-0668 (代表)

FAX.093-581-3319 (共通)

<http://www.kyouwakai.net>

# 就職案内

リハスタッフ —— 2022

## 小倉リハビリテーション病院

早期自立・安定した在宅生活へ。回復期から生活期までの総合的リハビリテーション。



小倉リハビリテーション病院は、回復期リハビリテーション病棟を中心に回復期から生活期までリハビリテーションを必要とする方の総合的支援が可能です。また、リハビリテーション専門医、看護師、ケアワーカー（介護福祉士）、PT（理学療法士）、OT（作業療法士）、ST（言語聴覚士）、SW（ソーシャルワーカー）、DH（歯科衛生士）などのスタッフを病棟に専従配置し、リハビリテーション室のみならず病棟や屋外でも効果的な治療が行えるようなチームアプローチを実践しています。

### 治療施設／198床

7F 回復期リハビリテーション病棟	/40床
6F 回復期リハビリテーション病棟	/40床
5F 障害者施設等一般病棟	/40床
4F 回復期リハビリテーション病棟	/38床
3F 回復期リハビリテーション病棟	/40床
2F リハビリテーションフロア	
外来・検査・放射線・栄養・連携広報・	
1F 医療事務 等	

## 共和会地域リハビリテーションセンター

より安心に、より生き生きとした生活を目指して。在宅ケアサービスを超えた地域リハビリテーション活動の拠点。



単に在宅ケアサービス提供という狭い枠にとどまらず、「住みやすい地域づくり」「ネットワークづくり」まで視野に入れたあらゆる活動を展開していくことが私たちの目指すべき地域リハビリテーションの方向性です。「住みなれたところで、そこに住む人々と共に安全に、生き生きとした生活を目標に、地域のみんなで支えて」をスローガンとして、たとえ障害があっても一人一人が地域社会の一員として、その人らしい普通の生活の実現《ノーマライゼーション》に向けた支援活動を継続的かつ総合的に展開します。

### 在宅支援・地域づくり施設

5F 研修室・医局 等	
4F 壮年者通所リハビリテーション(社会復帰目標)	
3F 管理棟(事務部 等)	
2F 高齢者通所リハビリテーション(自立生活維持目標)	
訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション 在宅介護支援センター、ケアマネジメントセンター テクノエイドセンター、ボランティアセンター	
1F 地域包括ケア推進本部	

## 介護老人保健施設 伸寿苑

在宅復帰の可能性を追求して。生活期を支えるリハビリテーション施設。



伸寿苑は、在宅で生じた生活機能の低下、疾病や障害による心身機能の低下、在宅での介護力の低下等により、在宅生活の継続が困難となった方が入所できる介護保険施設です。入所生活では、医師・看護師・介護福祉士・リハビリテーション専門職・管理栄養士・支援相談員等の多職種がチームとなり、生活自立へ向けてリハビリテーションやケアを行い、在宅復帰を目指し、併せて在宅生活も支援します。

### 療養・介護施設／120床

5F 更衣室 等	
4F 療養棟(認知症療養棟)	/40床
3F 療養棟(リハビリテーション強化棟)	/40床
2F 療養棟(リハビリテーション強化棟)	/40床
1F 事務・リハビリテーション室	

## 臨床サービス部

### Clinical Service

当院のリハビリテーションスタッフは臨床サービス部に所属します。従来は一般的な病院同様、リハビリテーション部に所属しそこから各病棟に配属されていましたが、リハビリテーション医療にとって一番重要なチームアプローチを充実させるために、リハビリテーションスタッフも看護師もすべて病棟単位の配属としました。一病棟につき約50名の医師・セラピスト・看護師などが同じチームの一員として患者さまの健康と生活機能の回復に努めます。

### リハビリテーション活動の基本姿勢 ver.2

- 感受性豊かであること。
- 我武者羅であること。
- 元気でいること。
- 正々堂々であること。
- 常識人であること。
- そして、専門家であること。



## 教育・研修システム

### 年間教育計画にそって新卒者や実務経験の少ない方も安心して働ける環境を！

育成部を中心に、各委員会・部署・職種が毎月研修会・勉強会を企画しています。また、新入職員には、年間を通じた研修会を企画しています。その他、学会など学術研究発表も積極的に行っていることが当院の特徴です。

### 卒後教育

年間を通じ法人及び部署ごとに教育・育成の体制をとっています。

### 職種別勉強会

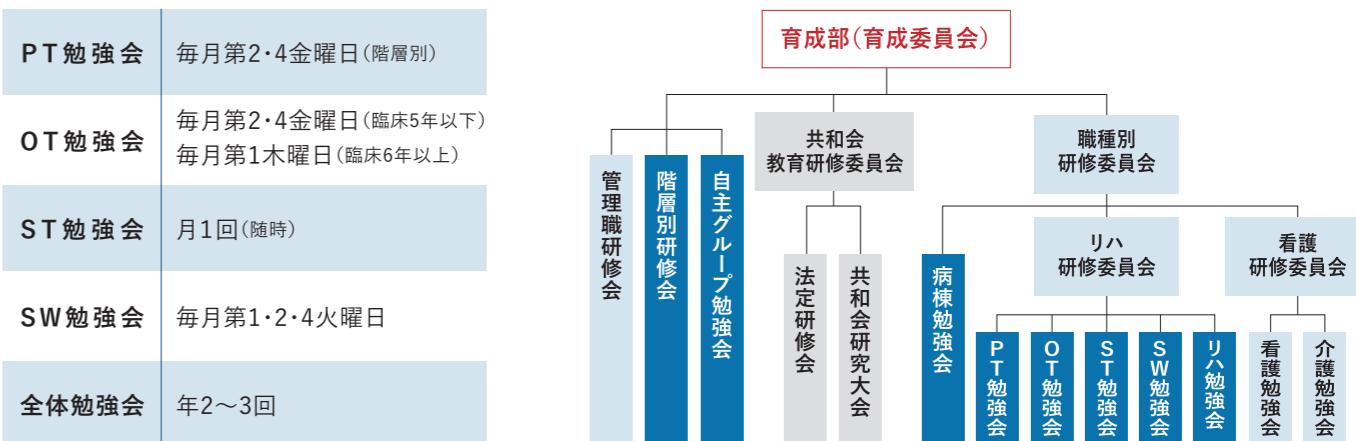
各職種月平均2~3回の勉強会を企画し、各職種の専門性を追求しています。

### 学術活動

国際学会を含む13の学会や研修会に年間23~25演題をエントリーしています。

### その他

学位などの取得を積極的に奨励しています。必要経費のバックアップ制度もあります。



## 疾病構造など

回復期リハビリテーション病棟では脳血管疾患(脳卒中など)や運動器疾患(大腿骨頸部骨折など)を中心としており、障害者施設等一般病棟では若年の脊椎損傷や頭部外傷、進行性疾患等を対象としています。

### 在宅復帰率

81.8%

### 平均入院日数

80.1日

回復期リハ病棟2020年度実績

## 活動拠点

PT・OT・ST・SW・DHは、回復期リハビリテーション病棟・障害者施設等一般病棟の他、通所リハビリテーション・訪問リハビリテーション、老人保健施設などが主な勤務部署となります。また、地域包括ケアシステムの構築に向けて、市町村の介護予防活動やボランティア活動なども活発に行ってています。



職員配置 総勢210(2)名	PT	OT	ST	SW	DH
小倉リハビリテーション病院	回復期40床	15	10	4	2
	回復期40床	14	11	3	2
	障害者40床	9(1)	6	3	1
	回復期38床	14	11	3	3
	回復期40床	14	11	3	2
	外来+短時間通所	6	6	2	1
介護老人保健施設 伸寿苑	入所120床	4	4	2	4
共和会 地域リハビリテーションセンター	老健通所リハ	2	2	2	病院DH兼務
	フィットネスリハ	3	1		
	訪問リハ	7	2	-	
管理者・産休など	7	2	(1)	1	0
合計	95(1)	66	22(1)	20	7

■( )は非常勤 2021年4月現在

## Team Approach

### チームアプローチ

患者さま・ご家族の抱える問題は一職種で解決できるものではありません。そのため、それぞれの職種が互いの仕事を理解し役割を果たすことが重要となります。私たちは、チーム力をもって患者さま・ご家族を支援しています。



医師／Dr	診療や治療をチームリーダーとして責任を持って担当します。
看護師／Ns	健康管理や食事・排泄・整容・身だしなみなど、生活全般の自立に向けた支援をします。
介護福祉士／CW	看護師と共に食事・排泄・整容・身だしなみなど、生活全般の自立を援助します。また、気持ちよく安心して療養していただくため環境整備にも責任を持ちます。
歯科医 歯科衛生士／DH	健康を保つため、食べる機能全般的診療を行います。
薬剤師	服用している薬剤について説明します。副作用・相互作用などについても情報提供を行います。
管理栄養士	栄養状態や疾患による食事制限など最適な栄養プランを提供します。また、美味しく食べて頂くため、食事の工夫や環境づくりを行います。
理学療法士／PT	寝返り・起き上がり・立ち上がりなどの基本動作や歩行などを獲得するための練習を行います。
作業療法士／OT	食事・排泄・整容・入浴など日常生活動作の獲得や日常的に行う様々な活動を可能にするための練習を行います。
言語聴覚士／ST	聞く・話す・読む・書くといった言葉の機能を獲得する練習を行います。また、食事についても安全に食べるための練習を行います。
社会福祉士／SW	様々な相談に応じ、安心して在宅生活や社会生活が送れる支援を行います。

## 業務の主な流れ～入院から退院まで～



## 勤務体制

- 365日リハビリテーション実施
- 公休／完全週休2日制(年間 約120日)
- 希望休暇制度(年6日取得可)





### 共和会プロボノ<sup>\*</sup>(2019年度 実人数 265名／延1,960名参加)

<sup>\*</sup>プロボノ(Pro bono)とは、各分野の専門家が、職業上持っている知識・スキルや経験を生かして、社会貢献するボランティア活動全般。また、それに参加する専門家自身。

### さまざまな活動。地域での取り組み。 Recreation

年間を通じ、親睦を深めたりリフレッシュするためのレクレーション活動を企画しています。

#### サークル活動

- ◆野球 ◆ハイキング ◆駅伝◆フットサル ◆丸太小屋バンド

#### 交流会

- ◆新人歓迎会 ◆院内夏祭り ◆地域夏祭り ◆忘年会



#### 見学会のご案内

共和会では施設見学会を随時開いております。  
ご希望の日時などについてお問い合わせください。



共に学び共に働きましょう!

Staff Message

共和会では、「患者さまに寄り添いながら可能性を最大限に引き出すこと」を大切にし、そのための教育プログラムや学術研究のサポート環境は万全です。私は入職後、仕事と学業を両立し、大学院で生物統計学を学び世界学会で発表することができました。自己実現を目指し一緒に働きましょう。



専門学校柳川リハビリテーション学院  
平成12年卒 PT

共和会は社会人としてまた人として成長ができる良い環境だと思います。新人研修では、法人の理念や社会人としての規範・接遇などから始まり、危険予知トレーニングやシーティング・ポジショニングといった専門的な研修まで様々な事を学べます。また、ボランティア活動を通じ地域の方々と関わる事ができ、人としても成長できました。そういった環境の中で、人生の目標となる先輩に出会う事ができ、少しでも追いつけるように日々精進しています。



専門学校麻生リハビリテーション大学校  
平成28年卒 OT

私の元気の源は、患者さまから頂いた笑顔と温かい言葉です。熱心なDrや先輩方がいる環境の中、ボランティア活動など、人として成長できる機会もたくさんあり、毎日とても充実しています。これからもOTとして、仕事に家事に、楽しく頑張って(がんばって)いきます。



国際医療福祉大学  
福岡リハビリテーション学部  
平成23年卒 OT

リハビリスタッフが多く、同期も多いため、相談しやすくみんなでディスカッションしながら治療を進めていく事が出来ます。また、チームアプローチに力を入れているため、他職種と話す

機会も多く、考え方の幅も広がります。先輩も熱心に指導してくださるので、ぜひ共和会の一員になって一緒に働きましょう。



広島大学 医学部 保健学科  
平成20年卒 PT

入職した当初は分からないことばかりでしたが、優しく指導して下さる先輩方や一緒に頑張れる同僚がいるため毎日楽しく過ごしています。勤務を通して患者さまと先輩リハスタッフの

関わりを見る機会もあり信頼関係が強いことを実感し、1日でも早く先輩方に追いつくつよう日々努力しています。



九州保健福祉大学  
平成25年卒 ST

日々の業務や勉強会、地域の方々との交流など、ソーシャルワークについて色々な視点から学ぶ機会が多くあります。周りには一緒に考え、支えてくださる先輩や同僚がたくさんいて、心強く、充実した日々を送っています。もっと成長したいと思える、そんな場所に会えてよかったですと思っています。



大分大学  
平成28年卒 SW